

インターネット通販の前払いによるトラブルが急増中

インターネットで申し込みをする通信販売で、前払いをした場合のトラブルについて相談が急増中です。代金を支払ってしまっているのに、業者が応じなければ金銭的な救済がなされません。その上ネット通販の業者は所在が不明だったり、連絡が取れない場合が多いです。

<事例1>

ネットで気に入った財布を見つけたので申し込んだ。注文確認メールが届き、振り込みを行うように書かれていたので指示に従った。入金確認メールも届き明日、送るとあったので待っていたが一向に送られてこない。以前、届いたメールを読み直すと、日本語がおかしい。

<事例2>

ネット通販でブランドのスニーカーが破格であったので、注文しクレジットカードで決済した。しかし注文したスニーカーと色もサイズも違うものが届いた。業者の連絡先の記載はなく、メールアドレスしかわからない。メールを送信しても返信がない。

特徴

- ・ サイトの規約や連絡メールの日本語がおかしいものがあります。
- ・ 振込先の銀行はネット専用銀行が多く、口座名義人は個人名が圧倒的に多いです。
- ・ 個人名口座名義人は外国人と思われるものが多いです。

消費者へのアドバイス

- ☆ 代金を前払いするリスクを十分理解しましょう！
- ☆ 個人名義の銀行口座に前払いしないようにしましょう！